

病名入力 の 留意点

【基礎調査における傷病名の選択と ICD コーディング：その原則】

1. 原則

- 1) 日本語病名と ICD コード対応関係に、最大限の注意を払ってください。
- 2) ICD 付与に関しては、疾病、傷病および死因統計分類提要：ICD-10 (2003 年版準拠) 第 2 巻(内容例示表)をご確認下さい。17 年度以前とは異なり、「2003 年版準拠」となっているのでご注意ください。また、ICD コーディングの定義、ルール等は第 1 巻をご確認ください。

- 3) 病名に関しては、病名に含まれる情報として、

- ・ 部位
- ・ 病理学的区分

両方を明示するように、ご配慮ください。

DPC は、基本的な構造として、傷病名の部位と病理から決定されます。両方が明示無い場合、その他以外の DPC に区分され、結果的にミスコーディングと指摘されてしまうことがありますのでご注意ください。医療情報システム開発センター、システムベンダー各社等が提供する「傷病名マスター」を使う場合、すべての ICD 分類がそこに含まれていない場合があります。また、全ての傷病名を網羅していない場合があります。あくまで ICD-10 第 2 巻を ICD コーディングの解釈としてください。第 3 巻の索引をみてそのままコーディングするのではなく必ず第 2 巻で確認をしてください。相互に差違があった場合は 2 巻を優先してください。

2. 細則

- 1) 傷病名を表記する場合、出来るだけ、部位を ICD が求めるレベルまで明示するように配慮してください。傷病名の表記には、詳細な情報が含まれるにも関わらず、詳細不明等として「.9」を付与されているケースが多く見られますのでご注意ください。

- 2) 処置名、手術名、検査名、分娩法等は病名ではありません。診療行為を行うに至った、もしくは原因となった傷病名を記載してください。

- 3) 略語の使用も避けてください。保険診療の範囲内において、傷病名は原則として日本語で正確に記載していただく必要があります。

- 4) 「～術後(状態)」「～既往」「～処置後」は状態を表している用語であり、原則として使用を避けてください。術後に何らの障害が発生したのであれば、その傷病名を表示してください。

例：胃全摘術後 胃体部癌等

- 5) 「～再発」「～術後再発」の場合、“～”は、例えば、手術・処置名等ではなく、傷病名であるべきで、それに対する ICD を付与してください。さらに上記 1) で示したことに配慮してください。

例：冠動脈形成術後再発

- 6) 「両側性」を必要とする ICD コードには、「両側性」などの詳細な傷病名記載が必要です。記載の無い場合、判断がつかないために、片側と取り扱われてしまいます。片側等については、左右、上下等を明示してください。

- 7) 骨折に関して、「開放性」の場合は、「開放性」の記載が必要です。記載が無い場合、判断がつかないために、「閉鎖性」と取り扱われてしまいます。

- 8) 悪性新生物(腫瘍)の場合、「悪性」または「癌」などの記載が必要です。記載が無い場合は、ICD10 コードは詳細不明に分類され、診断群分類が良性となる場合があります。また「性状不詳」や判断がつかない場合も診断群分類は良性となる場合があります。転移性、再発の場合は、原発と区別がつくように配慮してください。特段の表示がない場合は、原発と取り扱います。

- 9) 先天性疾患の分類である Q コードを選択する場合、その病名が単独では明らかに先天性疾患でない場合、必ず「先天性」の表記をしてください。表記が無い場合、「後天性」と判断される場合があります。

- 10) 多発 ICD コードの場合、多発性だと認識出来るように、必ず「多発性」の表記をしてください。また、多発性の損傷等、そのうちのどれか一つを主要病態と選択出来ない場合に限り、多発性を表示するためのコードを選択してください。詳細は、ICD10 第一巻 149 頁「第 XIX 章：損傷、中毒およびその他の外因の影響」を確認してください。

- 11) 単発性における指(趾)の記載については、ICD が求める範囲で解剖学的に確認して、必ず必要な部

位を記載してください。

- 1 2) 母体に問題があった新生児又は胎児で、P00～P05 までを使用する場合は、「～母体児」の記載が必要です。

例：慢性 C 型肝炎母体児等

- 1 3) 同一入院で、手術や処置に強く関連した続発症の記載は、本来の傷病名や関連しない傷病名との区別がつかないので、その接頭語として可能なかぎり「術後」又は「処置後」の記載をしてください。

術後胆嚢炎等

ただし、当該入院期間と関連しない入院の場合は、その限りではありません。

- 1 4) 「～症候群」の場合、ICD が定義する症候群以外、特に極めて希な症候群の場合は、当該症候群の中で、一番問題となった病態に対する病名の表記をしてください。

【傷病名付与と ICD コーディングの留意点】

まず、「基礎調査における傷病名の選択と ICD コーディング：その原則」をご確認ください。本ドキュメントはその原則に基づいて過去のデータ検証の結果から、特にご注意をお願いしたい留意点をまとめたものです。あくまでも注意すべき点であって、エラーや仕様禁止ということではありません。

1. 傷病名全般について：

- 1) 「主傷病名」, 「入院の契機となった傷病名」, 「医療資源を最も投入した傷病名」, 関連する ICD コードは必ず入力してください。データ提出の際には、これらの傷病名そして ICD コードが全て埋まっていることをご確認下さい。3 種類の傷病名が同一であっても全て埋めてください。

- 2) 入力された内容は、提示された仕様に合致しているか、ご確認ください。

- 3) 不適切なデータ（仕様に対するエラー）が発生する要因の主な例

(1) システム上の問題と考えられること

- (i) 存在しない (ICD) コードがある
- (ii) 文字化け、桁数不適、不要文字の存在等がある
「 * 」, 「 “ 」, 「 大量のスペース 」, 「 ・ 」, 「 / 」等
- (例) Null、空白、不要なスペース

(2) データ取扱の根本的問題（チェックがなされていない、または不十分）

- (i) 入力がされていない（空欄のまま）
- (ii) 誤字、脱字、意味不明文字・用語（本来の傷病名がわからない）がある
ミスタイプ等が原因と思われるもの
腫 種、再発 里発、肺癌 肝癌、中葉 虫葉、腎 仁、脳 胸、腺 線、他
- (iii) 略語、不明なシンボル、施設独自のルールによると考えられる文字（傷病名）
(例) 脳 S、喉頭 K、神 1、外傷 1、等

(3) ICD コーディングの問題

- (i) 傷病名と ICD が一致しない（誤っている）
- (ii) unspecified コード（.9 等）が多数存在する 傷病名に詳細な情報があるにもかかわらず「.9」とコードされているものがある。
(例) 噴門部癌（正しいコードは C16.0）と表示されているにも関わらず、C16.9（胃部位不明）等でコーディング
- (iii) 逆に、傷病名に詳細な情報がなく曖昧になっているにも関わらず、ICD コードは詳細に与えられている（恐らく、表示されている傷病名とは全く異なる情報でコーディングしていると推察される）
(例) 胃腫瘍（C16.2）とコーディングしているが、C16.2 は胃体部癌である
- (iv) そもそも傷病名として適切でないものが含まれる ICD の分類名そのまま等
ICD の分類名は臨床病名とは異なるものである あくまで臨床病名を入力すべきであって、場合によっては、全く傷病名の意味をなさないケースがある
(例) その他および部位不明の悪性新生物（C76）、その他の脳神経障害（G52）、その他の診断名

不明確な心疾患（I51.8）等

2. 傷病名の入力方法など詳細について：

1) 修飾語の取り扱い：

システム上、「良性」、「悪性」等を修飾語として処理し、マスター部分（Lead term.）との組み合わせで傷病名を構成する方法は汎用的に行われていると思われます。そのようなシステム下において、データ提出時に修飾語コードを単純に削除したため、部位詳細不明コードになっていると推察される例が多く見られます。つまり、マスター部分の傷病名に付与されている ICD コードは、修飾語によってカバーすることを前提としてふられているために、極めて曖昧なコードとせざるを得ないという問題があります。

したがって、このようにシステムの修飾語コードを使用している場合は特に注意が必要となり、通常、傷病名の意味を考え直し、再コーディングが必須となります。以下にいくつか例示しますが、傷病名の構成については十分にご理解いただき、正しい ICD コードが付与されるような運用をしていただく必要があります。

以下に MEDIS 標準病名集に存在するコードを使って例示してみました。

(1) 良性、悪性、部位の区別

「悪性（修飾語）」+「噴門部（修飾語）」+胃腫瘍（D37.1） 本当は噴門部癌（C16.0）という正しいコードが存在する。しかし、D37.1 の胃の性状不明の新生物、詳細不明のコードに分類されてしまう。

(2) 部位が明確になっていない

「尺骨（修飾語）」+骨折（T14.20） 本当は尺骨骨折（S52.20）という正しいコードが存在する。しかし、T14.2 の部位不明の骨折のコードに分類されてしまう。

つまり、部位や病勢等によって ICD は変化することを理解しておかなければなりません。

2) ICD コード取り扱いの基本（仕様）

(1) ICD の表示には、半角・大文字を使用してください。

(2) ICD10 は、原則として全桁ふってください。

(i) 特に、以下については、診断群分類に分類する際に 4 桁目のコードが必須ですので留意してください。

- ・糖尿病（E10～E14、ただし、E14「詳細不明の糖尿病」は極力使用しないでください。）
- ・消化管潰瘍（K25～K28、ただし、K27「部位不明の消化性潰瘍」は極力使用しないでください。）
- ・糸球体疾患（N00～N08）

(ii) 5 桁目が必須とされているものは以下に例示します。（\$を省いて例示）

M14-M18、M20、M22、M30-M36、M50、M51、M63、M67、M68、M75、M92、M93、M95、M96 以外の M コード

S02、S06、S12、S22、S26、S27、S32、S36、S37、S42、S52、S62、S72、S82、S92、T02、T08、T10、T12、T142

A085、A778、F15、F603、P071、Q41、Q42、Q433

(3) 医療資源を最も投入した疾患については、ICD10 の A から T、U の一部までを利用してコーディングしてください。（ICD10 の Z「健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用」は使用しないでください。）また、症状、徴候等に関する分類（R）は、確定診断名がつかない場合等のやむを得ない場合を除き、極力使用しないでください。なお、診断群分類においては、R040、R042、R048、R049、R560、R61\$、R730 のみが使用されています。

3) 新生物は、悪性、良性の区別をしてください。そして、傷病名の表示にもその意図がわかるように、必要に応じて良性や悪性の区別をしてください。病理結果を待っている場合等、不明な場合には、退院時点で限りなくこの傷病が疑われるというような観点で判断してください。ただし、行った診療行為と整合性が取れるようにご配慮ください。基本的に悪性新生物（腫瘍）の場合、「悪性」または「癌」等の表示があることを原則とします。さらに、「再発」と「転移」はコードが異なることもご注意ください。また、傷病名についても明確に区別をしてください。

(例)

(1) 上葉肺癌再発（C34.1）

(2) 転移性肺癌（C78.0）

(3) 乳癌術後胸壁再発（C76.1：結合組織の場合：C49.3）

(4) 乳癌術後胸壁転移（C79.8）

(5) 上顎洞癌術後前頭洞再発（C31.2）

(6) 上顎洞癌術後前頭洞転移（C78.3）

- 4) 部位の明示されない悪性新生物 (C80) 等、別添の「留意すべき ICD コード」がふられているデータについては、適切にコーディングし直してください。
- (1) C80 部位の明示されない悪性新生物 の使用は極力避けてください。
 - (2) C80 を使用する場合は、再度、部位等が明確にできないか見直してください。
 - (3) D37-D44、D48 性状不詳または不明の新生物の使用は極力避けてください。さらに、病理の結果などを見直してください。
- 5) 本調査においては、ダブルコーディングのルールは採用しません。
- (1) ダブルコーディングに該当する病名の場合は治療対象となったコードを優先させてください。
 - (2) 「+ : 剣印」優先というルールもありません。また、ダブルコーディングの +、*印は入力しないでください。
 - (3) 治療対象となった傷病については、ICD のカテゴリーに所属することがわかるような傷病名を付与してください。
- (例)
- (1) 糖尿病性白内障 (H28.0) 、糖尿病性白内障 (E14.3) ×
 - (2) 白内障を伴う 2 型糖尿病 (E11.3) 、白内障を伴う 2 型糖尿病 (H28.0) ×
- 6) 骨折は開放性、閉鎖性の区別、部位を明確にして S コードで分類してください。(S02\$, S22\$, S32\$, S42\$, S52\$, 62\$, S72\$, S82\$, S92\$) さらに、多部位の場合は、T02\$。部位不明 (T08、T10、T12、T14\$) については、部位を明確にして、所定のコードに分類してください。基本的に骨折や外傷等については、部位の確認が可能であり、部位が明示されないという可能性はないはずなので、例えば、コンピュータの表示だけを鵜呑みにせず、正しい部位等を選択するように配慮してください。
- 7) 過去、提出されたデータに桁数が不適当なレコードが存在する場合がありますのでご注意ください。(コードは 3 桁なのに、4 桁目に 0 を入力している場合等) ICD は 3 桁から 5 桁の範囲を持ちますが、基礎調査の仕様では、3 桁の ICD コードの場合、残りの 2 桁は、「null」ということになります。「スペース」や「ゼロ」ではありません。
- 8) 過去、提出されたデータに漢字の読み間違い、パソコンの変換ミス等が原因と思われる意味不明の傷病名、コーディングミス多数見受けられますのでご注意下さい。
- 9) 妊娠に合併した疾患のコーディングについて
- (1) 本調査では、今回治療対象となる疾患を医療資源を最も投入した傷病名としてコーディングしてください。Z33 を併存症としてコードしていただいても差し支えありません。
 - (2) 妊娠が合併した疾患の場合、今回治療対象とした診療科で ICD コードを使い分けてください。
例えば、「IgA 腎症合併妊娠」の場合、
・産科的治療で入院した場合 0268
・IgA 腎症の内科的治療のために入院した場合 N028
 - (3) 分娩方法は傷病名でないので、例えば帝王切開術を行ったことが最も投入した医療資源であればその原因となった傷病名を表示しコーディングしてください(前置胎盤等)。
- 10) 過去、傷病名に詳細な情報がないにも関わらず、詳細な ICD コードが付与されているケースが散見されますのでご注意ください。
恐らく、診療録やサマリー等、当該レコードにある「傷病名」とそれ以外の情報とを併せて判断し、コーディングしたのではないかと推察されますが、基礎調査に関しての提出データは、傷病名と ICD コードは 1 対 1 というものです。したがって、そのセットを一つのレコードと考えると、傷病名の記載と ICD の選択に粒度の差が出て、適切なデータとならないのでご注意ください。
- (例)
- (1) 「糖尿病」のみの記載 E107(インスリン依存性糖尿病 < I D D M > 多発合併症を伴うもの)
 - (2) 「上皮内癌」のみの記載 D067(子宮頸(部)のその他の部位の上皮内癌) 他
- ただし、この場合、傷病名が非常に曖昧な表記になっていることが多く、恐らく ICD の方が正確であるはずなので、より詳細な情報を持った傷病名を記載するように配慮してください。
- 11) ICD のルールには世界的なレベルで用いるという目的があり、曖昧な情報への対処方法が定められて

います。それに準拠したコーディング自体は誤っているとはいえないものの、いくら正確なコーディングを行う努力をしても、適切とはいえない傷病名に対してのコーディングは、結果として正しい ICD コードを表現することが出来ないこととなります。つまり、傷病名自体が極めて曖昧な場合は、ICD コーディングの精度以前の問題となりますので、その場合は、主治医等を含めて適正な傷病名であるのか必ず確認してください。特に、DPC の場合は、臨床的な視点からの傷病名付与とそれにマッチした ICD コーディングを求めていますので、出来るだけ詳細な傷病名の表示と正確な ICD コーディングをしてください。また、入院時に診断名不確定の場合は、十分な注意をしてください。極めて曖昧な傷病名の例を示します。

(例)

(1) 「カルチノイド」 C80 (部位の明示されない悪性新生物)

(2) 「感染症」 B99 (その他および詳細不明の感染症)

この例は、傷病名が曖昧で、精度の高いコーディングするための情報が不足していることを表しています。

1.2) 傷病名と扱うことが困難な「傷病名」の存在

「状態」、「治療法」等をそのまま傷病名としている多くの例があります。そもそも、本来の意味からして、特に「治療法」と「傷病名」は全く異なる概念であり、傷病名として扱うことには無理がありません。例えば、透析状態、化学療法後等のパターンは多く見られるので、ご注意ください。

(例)

(1) 「膀胱全摘状態」 C679 (膀胱の悪性新生物, 部位不明)

(2) 「正常新生児」 Z380 (単胎児, 院内出生)

上記の例、「正常新生児」というレコードについては、単純に施設として出生の結果を表現していると推察されますが、基礎調査についてはあくまでも入院患者対象であり、このような場合は、データ提出時に削除が必要ですのでご注意ください。(データ提出時に「患者数」とマッチしているかご確認ください: 正常新生児は調査対象患者ではありません)

1.3) 傷病名が途中で切れていると推察されるものの存在

恐らく、データベースのフィールドの制限もしくは桁数オーバーで正常な表示が出来ない場合に起こったと推察されます。基本的に、「ICD の分類名」と「臨床病名」は異なるものであり、以下に示す例については、ICD の分類名をそのまま表示しようとしてエラー (途中で切れている) というケースです。

(例)

(1) D477、リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の明示さ (以降が切れている)

(2) K566、麻痺性イレウスおよび腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの、その他および詳細不 (以降が切れている)

過去の基礎調査で出現したデータから例示していますが、そもそも、上記の「傷病名」が正しく表示されたとしても、それは ICD の分類名であって、「傷病名」として受け入れられないのでご注意ください。

1.4) 傷病名に、複数の傷病名要素を含むために曖昧なコーディングとなっている、もしくはコーディングそのものが出来ない

多発性の外傷等の一部の分野を除くと、基本的に ICD で個別に定義された傷病名は、各々を記載し、各々について ICD コーディングを行う必要があります。しかし、複数の傷病名を一つの傷病名として、正確には一つの傷病名のフィールドに複数の傷病名を入力されているケースがみられます。

(例)

(1) 「呼吸不全、C 型肝炎」 コードは J969 (呼吸不全, 詳細不明)

呼吸不全、C 型肝炎は別疾患として傷病名の標記をし、個別にコーディングする必要がある (しかし、呼吸不全、C 型肝炎という傷病名そのものも正しいコーディングをするにあたり十分な情報を持っていないので、適切な傷病名の付与ではない)

(2) 「脱水症、S/O 脳梗塞」 E86 (体液量減少 (症))

この例も、傷病名そのものに問題を抱えている

1.5) いわゆる「R」コードの取り扱いについて:

医療資源を最も投入した傷病名に対する ICD が「R」、すなわち、「症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)」に分類され、手術をしている場合、恐らく確定診断がなされているはずなので、傷病名の再確認をしてください。

基本的な問題として R コードは「その症例に関するあらゆる事実を調査したにもかかわらず、それ以上明確な診断を下せなかった」場合や「一過性の徴候や症状」等に、限定的に使用すべきであるとされて

います。したがって、継続的な入院期間を対象とした本基礎調査においては、ほぼ全ての症例について何らかの診断がなされることが一般的と思われます。

定義は、ICD-10（内容例示表）第2巻、第XVIII章、737ページをご確認ください。

（例）

（1）「不明熱（R509）」 リンパ節摘出術（長径3cm未満）（K6261）

（2）「多臓器不全（R688）」 経皮的冠動脈形成術（K614）

このような事例の発生は、入院当初の診断名未確定というケースに、確定診断名を確認することなしに修正されなかったことが原因だと推察されます。診断名が不明確な場合は、再度、傷病名が確定していないか確認してください。

留意すべきICDコード

以下のICD分類は、他のコードが候補になり得る可能性が高いものを例示したものである。

すなわち、下記のICD分類例のほとんどは、部位や病態等を確認することによって、他のコードに分類される可能性が高いものを示している。

「医療資源を最も投入した疾患」に付与することを前提としたものである。

以下に留意すべきとしたコードはほぼすべてレセ電算病名にも含まれるので注意のこと。

M99\$を除くM分類について、5桁目を必要とする場合、5桁目が「9」になることはない。

R分類については、全てにおいて他に分類出来ないか再検討を要する。

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
腸管感染症(A00-A09)	A009	コレラ, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A014	パラチフス, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A029	サルモネラ感染症, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A039	細菌性赤痢, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A049	細菌性腸管感染症, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A059	細菌性食中毒, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A069	アメーバ症, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A079	原虫性腸疾患, 詳細不明
腸管感染症(A00-A09)	A084	ウイルス性腸管感染症, 詳細不明
結核(A15-A19)	A153	肺結核, 確認されてはいるが, その方法については詳細不明のもの
結核(A15-A19)	A159	詳細不明の呼吸器結核, 細菌学的または組織学的に確認されたもの
結核(A15-A19)	A169	詳細不明の呼吸器結核, 細菌学的または組織学的確認の記載がないもの
結核(A15-A19)	A179	神経系結核, 詳細不明 (G99.8*)
結核(A15-A19)	A192	急性粟粒結核, 詳細不明
結核(A15-A19)	A199	粟粒結核, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A209	ペスト, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A219	野兎病<ツラレミア>, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A229	炭疽, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A239	ブルセラ症, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A244	類鼻疽, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A259	鼠咬症, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A269	類丹毒, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A279	レプトスピラ症, 詳細不明
人畜共通細菌性疾患(A20-A28)	A289	人畜共通細菌性疾患, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A309	らい<癩><ハンセン<Hansen>病>, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A319	非結核性抗酸菌感染症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A329	リステリア症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A369	ジフテリア, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A379	百日咳, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A394	髄膜炎菌血症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A399	髄膜炎菌感染症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A409	レンサ球菌性敗血症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A412	詳細不明のブドウ球菌による敗血症
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A419	敗血症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A429	放線菌症<アクチノミセス症>, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A439	ノカルジア症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A449	バルトネラ症, 詳細不明
その他の細菌性疾患(A30-A49)	A490-A499	この範囲の全て
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A502	早期先天梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A507	晩期先天梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A509	先天梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A519	早期梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A523	神経梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A529	晩期梅毒, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A530-A539	この範囲の全て
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A549	淋菌感染症, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A562	尿路性器のクラミジア感染症, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A599	トリコモナス症, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A609	肛門性器ヘルペスウイルス感染症, 詳細不明
主として性的伝播様式をとる感染症(A50-A64)	A64	性的伝播様式をとる詳細不明の感染症
その他のスピロヘータ疾患(A65-A69)	A660-A699	この範囲の「9」となるもの

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
クラミアによるその他の疾患(A70-A74)	A710-A749	この範囲の「9」となるもの
リケッチア症(A75-A79)	A750-A799	この範囲の「9」となるもの
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A803	急性麻痺性灰白髄炎<ポリオ> ,その他および詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A809	急性灰白髄炎<ポリオ> ,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A819	中枢神経系の非定型ウイルス感染症,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A829	狂犬病,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A839	蚊媒介ウイルス(性)脳炎,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A849	ダニ媒介ウイルス(性)脳炎,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A852	節足動物媒介ウイルス(性)脳炎,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A86	詳細不明のウイルス(性)脳炎
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A879	ウイルス(性)髄膜炎,詳細不明
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	A89	中枢神経系の詳細不明のウイルス感染症
節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱(A90-A99)	A929	蚊媒介ウイルス熱,詳細不明
節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱(A90-A99)	A94	詳細不明の節足動物媒介ウイルス熱
節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱(A90-A99)	A959	黄熱,詳細不明
節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱(A90-A99)	A969	アレナウイルス出血熱,詳細不明
節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱(A90-A99)	A99	詳細不明のウイルス性出血熱
皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症(B00-B09)	B009	ヘルペスウイルス感染症,詳細不明
皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症(B00-B09)	B09	詳細不明の皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症
ウイルス肝炎(B15-B19)	B189	慢性ウイルス肝炎,詳細不明
ウイルス肝炎(B15-B19)	B190-B199	この範囲の全て
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病(B20-B24)	B209	詳細不明の感染症または寄生虫症を起こしたHIV病
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病(B20-B24)	B219	詳細不明の悪性新生物を起こしたHIV病
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病(B20-B24)	B24	詳細不明のヒト免疫不全ウイルス[HIV]病
その他のウイルス疾患(B25-B34)	B259	サイトメガロウイルス病,詳細不明
その他のウイルス疾患(B25-B34)	B279	伝染性単核症,詳細不明
その他のウイルス疾患(B25-B34)	B309	ウイルス(性)結膜炎,詳細不明
その他のウイルス疾患(B25-B34)	B340-B349	この範囲の全て
真菌症(B35-B49)	B359	皮膚糸状菌症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B369	表在性真菌症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B379	カンジダ症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B382	肺コクシジオイデス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B389	コクシジオイデス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B392	カプスラーツム肺ヒストプラズマ症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B394	カプスラーツムヒストプラズマ症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B399	ヒストプラズマ症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B402	肺プラストミセス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B409	プラストミセス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B419	パラコクシジオイデス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B429	スポロトリコーシス,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B439	クロモミコーシス,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B449	アスペルギルス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B459	クリプトコッカス症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B465	ムーコル<ムコール>症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B469	接合菌症,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B479	菌腫,詳細不明
真菌症(B35-B49)	B49	詳細不明の真菌症
原虫疾患(B50-B64)	B509	熱帯熱マラリア,詳細不明
原虫疾患(B50-B64)	B54	詳細不明のマラリア
原虫疾患(B50-B64)	B559	リーシュマニア症,詳細不明
原虫疾患(B50-B64)	B569	アフリカ トリパノソーマ症,詳細不明
原虫疾患(B50-B64)	B589	トキソプラズマ症,詳細不明
原虫疾患(B50-B64)	B64	詳細不明の原虫疾患
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B659	住血吸虫症,詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B669	吸虫感染症,詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B674	単包条虫感染症,詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B677	多包条虫感染症,詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B678	肝の詳細不明のエキ<ヒ>ノコックス症
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B679	エキ<ヒ>ノコックス症,その他および詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B689	条虫症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B699	のう<囊>(尾)虫症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B719	条虫感染症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B749	フィラリア症<糸状虫症>, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B769	鉤虫症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B779	回<蛔>虫症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B789	糞線虫症, 詳細不明
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B820-B829	この範囲の全て
ぜん<蠕>虫症(B65-B83)	B839	ぜん<蠕>虫症, 詳細不明
シラミ症、ダニ症およびその他の動物寄生症(B85-B89)	B852	シラミ症, 詳細不明
シラミ症、ダニ症およびその他の動物寄生症(B85-B89)	B879	ハエ幼虫症, 詳細不明
シラミ症、ダニ症およびその他の動物寄生症(B85-B89)	B889	寄生症, 詳細不明
シラミ症、ダニ症およびその他の動物寄生症(B85-B89)	B89	詳細不明の寄生虫症
感染症および寄生虫症の続発・後遺症(B90-B94)	B909	呼吸器および詳細不明の結核の続発・後遺症
感染症および寄生虫症の続発・後遺症(B90-B94)	B94	その他および詳細不明の感染症および寄生虫症の続発・後遺症
感染症および寄生虫症の続発・後遺症(B90-B94)	B949	詳細不明の感染症または寄生虫症の続発・後遺症
細菌、ウイルスおよびその他の病原体(B95-B97)	B955	他章に分類される疾患の原因である詳細不明のレンサ球菌の感染症
細菌、ウイルスおよびその他の病原体(B95-B97)	B958	他章に分類される疾患の原因である詳細不明のブドウ球菌の感染症
その他の感染症(B99)	B99	その他および詳細不明の感染症
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C002	外側口唇の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C005	口唇の悪性新生物, 部位不明, 内側面
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C009	口唇の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C023	舌の前3分の2の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C028	その他および部位不明の舌の悪性新生物 舌の境界部病巣
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C029	舌の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C039	歯肉の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C049	口(腔)底の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C059	口蓋の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C068	その他および部位不明の口腔の悪性新生物 その他および部位不明の口腔の境界部病巣
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C069	口腔の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C088	その他および部位不明の大唾液腺の悪性新生物 大唾液腺の境界部病巣
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C089	大唾液腺の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C099	扁桃の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C109	中咽頭の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C119	鼻<上>咽頭の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C139	下咽頭の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C140	咽頭の悪性新生物, 部位不明
口唇、口腔および喉頭の悪性新生物(C00-C14)	C148	その他および部位不明の口唇, 口腔および咽頭の悪性新生物 口唇, 口腔および咽頭の境界部病巣
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C159	食道の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C165	胃小弯の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C166	胃大弯の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C169	胃の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C179	小腸の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C189	結腸の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C210	肛門の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C229	肝の悪性新生物, 詳細不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C248	その他および部位不明の胆道の悪性新生物 胆道の境界部病巣
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C249	胆道の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C259	膵の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C260	腸管の悪性新生物, 部位不明
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C268	その他および部位不明の消化器の悪性新生物 消化器系の境界部病巣
消化器の悪性新生物(C15-C26)	C269	消化器系の悪性新生物, 部位不明確
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	C319	副鼻腔の悪性新生物, 部位不明
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	C329	喉頭の悪性新生物, 部位不明
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	C349	気管支または肺の悪性新生物, 部位不明
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	C383	縦隔の悪性新生物, 部位不明
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	C390-C399	この範囲の全て

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
骨および関節軟骨の悪性新生物(C40-C41)	C409	(四)肢の骨および関節軟骨の悪性新生物, 部位不明
骨および関節軟骨の悪性新生物(C40-C41)	C418	その他および部位不明の骨および関節軟骨の悪性新生物 骨および関節軟骨の境界部病巣
骨および関節軟骨の悪性新生物(C40-C41)	C419	骨および関節軟骨の悪性新生物, 部位不明
皮膚の黒色腫およびその他の悪性新生物(C43-C44)	C433	その他および部位不明の顔面の悪性黒色腫
皮膚の黒色腫およびその他の悪性新生物(C43-C44)	C439	皮膚の悪性黒色腫, 部位不明
皮膚の黒色腫およびその他の悪性新生物(C43-C44)	C443	その他および部位不明の顔面の皮膚の悪性新生物
皮膚の黒色腫およびその他の悪性新生物(C43-C44)	C449	皮膚の悪性新生物, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C459	中皮腫, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C469	カボジ<Kaposi>肉腫, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C476	体幹の末梢神経の悪性新生物, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C479	末梢神経および自律神経系の悪性新生物, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C482	腹膜の悪性新生物, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C496	体幹の結合組織および軟部組織の悪性新生物, 部位不明
中皮および軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	C499	結合組織および軟部組織の悪性新生物, 部位不明
乳房の悪性新生物(C50)	C509	乳房の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C519	外陰(部)の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C539	子宮頸(部)の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C549	子宮体部の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C55	子宮の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C574	子宮付属器の悪性新生物, 部位不明
女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)	C579	女性生殖器の悪性新生物, 部位不明
男性生殖器の悪性新生物(C60-C63)	C600-C639	この範囲の「9」となるもの
腎尿路の悪性新生物(C64-C68)	C670-C689	この範囲の「9」となるもの
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)	C699	眼の悪性新生物, 部位不明
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)	C709	髄膜の悪性新生物, 部位不明
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)	C719	脳の悪性新生物, 部位不明
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)	C725	その他および部位不明の脳神経の悪性新生物
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)	C729	中枢神経系の悪性新生物, 部位不明
甲状腺およびその他の内分泌腺の悪性新生物(C73-C75)	C749	副腎の悪性新生物, 部位不明
甲状腺およびその他の内分泌腺の悪性新生物(C73-C75)	C758	その他の内分泌腺および関連組織の悪性新生物 複数の内分泌腺, 部位不明
甲状腺およびその他の内分泌腺の悪性新生物(C73-C75)	C759	その他の内分泌腺および関連組織の悪性新生物 内分泌腺, 部位不明
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C767	その他および部位不明確の悪性新生物 その他の不明確な部位の悪性新生物
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C768	その他および部位不明確の悪性新生物 その他および部位不明確の境界部病巣
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C779	リンパ節の悪性新生物, 部位不明
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C783	中耳ならびにその他および部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C788	その他および部位不明の消化器の続発性悪性新生物
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C791	膀胱ならびにその他および部位不明の尿路の続発性悪性新生物
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C794	眼ならびにその他および部位不明の中枢神経系の続発性悪性新生物
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物(C76-C80)	C80	部位の明示されない悪性新生物
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C819	ホジキン<Hodgkin>病, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C829	ろ<濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C839	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C845	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C851	B細胞リンパ腫, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C859	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 型不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C889	悪性免疫増殖性疾患, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C919	リンパ性白血病, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C929	骨髄性白血病, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C939	単球性白血病, 詳細不明
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C950-C959	この範囲の全て
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物(C81-C96)	C969	リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物, 詳細不明
上皮内新生物(D00-D09)	D014	その他および部位不明の腸の上皮内癌
上皮内新生物(D00-D09)	D019	消化器の上皮内癌, 部位不明
上皮内新生物(D00-D09)	D024	呼吸器系の上皮内癌, 部位不明
上皮内新生物(D00-D09)	D033	その他および部位不明の顔面の上皮内黒色腫
上皮内新生物(D00-D09)	D039	上皮内黒色腫, 部位不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
上皮内新生物(D00-D09)	D043	その他および部位不明の顔面の皮膚の上皮内癌
上皮内新生物(D00-D09)	D049	皮膚の上皮内癌, 部位不明
上皮内新生物(D00-D09)	D059	乳房の上皮内癌, 部位不明
上皮内新生物(D00-D09)	D069	子宮頸(部)の上皮内癌, 部位不明
上皮内新生物(D00-D09)	D073	その他および部位不明の女性生殖器の上皮内癌
上皮内新生物(D00-D09)	D076	その他および部位不明の男性生殖器の上皮内癌
上皮内新生物(D00-D09)	D091	その他および部位不明の腎尿路の上皮内癌
上皮内新生物(D00-D09)	D099	上皮内癌, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D103	口腔のその他および部位不明の良性新生物
良性新生物(D10-D36)	D109	咽頭の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D119	大唾液腺の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D126	結腸の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D133	その他および部位不明の小腸の良性新生物
良性新生物(D10-D36)	D139	消化器系の良性新生物, 部位不明確
良性新生物(D10-D36)	D144	呼吸器系の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D159	胸腔内臓器の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D169	骨および関節軟骨の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D173	その他および部位不明の皮膚および皮下組織の良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)
良性新生物(D10-D36)	D179	良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む), 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D199	中皮組織の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D216	体幹の結合組織およびその他の軟部組織の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D219	結合組織およびその他の軟部組織の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D223	その他および部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑の良性新生物
良性新生物(D10-D36)	D229	メラニン細胞性母斑の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D233	その他および部位不明の顔面の皮膚の良性新生物
良性新生物(D10-D36)	D239	皮膚の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D259	子宮平滑筋腫, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D269	子宮の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D289	女性生殖器の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D299	男性生殖器の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D309	尿路の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D316	眼窩の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D319	眼の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D329	髄膜の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D332	脳の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D339	中枢神経系の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D359	内分泌腺の良性新生物, 部位不明
良性新生物(D10-D36)	D369	その他および部位不明の良性新生物 部位不明の良性新生物
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D379	消化器の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D386	呼吸器の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D399	女性生殖器の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D409	男性生殖器の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D419	尿路の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D429	髄膜の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D432	脳の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D439	中枢神経系の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D449	内分泌腺の性状不詳または不明の新生物, 部位不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D469	骨髄異形成症候群, 詳細不明
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D470	性状不詳および不明の組織球性および肥満細胞性腫瘍
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D477	リンパ組織, 造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の明示された新生物
性状不詳または不明の新生物(D37-48)	D479	リンパ組織, 造血組織および関連組織の性状不詳または不明の新生物, 詳細不明
性状不明または不明の新生物(D37-D48)	D489	性状不詳または不明の新生物, 部位不明
栄養性貧血(D50-D53)	D500-D539	この範囲の「.9」となるもの
溶血性貧血(D55-D59)	D550-D599	この範囲の「.9」となるもの
無形成性貧血およびその他の貧血(D60-D64)	D600-D649	この範囲の「.9」となるもの
凝固障害、紫斑病およびその他の出血性病態(D65-D69)	D689	凝固障害, 詳細不明
凝固障害、紫斑病およびその他の出血性病態(D65-D69)	D696	血小板減少症, 詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
凝固障害、紫斑病およびその他の出血性病態(D65-D69)	D699	出血性病態,詳細不明
血液および造血器のその他の疾患(D70-D77)	D720-D759	この範囲の「9」となるもの
免疫機構の障害(D80-D89)	D809	主として抗体欠乏を伴う免疫不全症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D819	複合免疫不全症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D829	大きな欠損に関連する免疫不全症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D839	分類不能型免疫不全症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D849	免疫不全症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D869	サルコイドーシス,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D892	高ガンマグロブリン血症,詳細不明
免疫機構の障害(D80-D89)	D899	免疫機構の障害,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E009	先天性ヨード欠乏症候群,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E012	ヨード欠乏による(地方病性)甲状腺腫,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E039	甲状腺機能低下症,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E049	非中毒性甲状腺腫,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E059	甲状腺中毒症,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E069	甲状腺炎,詳細不明
甲状腺障害(E00-E07)	E079	甲状腺障害,詳細不明
糖尿病(E10-E14)	E108	インスリン依存性糖尿病<IDDM> 詳細不明の合併症を伴うもの
糖尿病(E10-E14)	E118	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> 詳細不明の合併症を伴うもの
糖尿病(E10-E14)	E128	栄養障害に関連する糖尿病 詳細不明の合併症を伴うもの
糖尿病(E10-E14)	E138	その他の明示された糖尿病 詳細不明の合併症を伴うもの
糖尿病(E10-E14)	E140-E149	この範囲の全て
その他のグルコース調節および膵内分泌傷害(E15-E16)	E162	低血糖症,詳細不明
その他のグルコース調節および膵内分泌傷害(E15-E16)	E169	膵内分泌障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E209	副甲状腺<上皮小体>機能低下症,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E213	副甲状腺<上皮小体>機能亢進症,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E215	副甲状腺<上皮小体>障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E229	下垂体機能亢進症,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E237	下垂体障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E249	クッシング<Cushing>症候群,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E259	副腎性器障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E269	アルドステロン症,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E274	その他および詳細不明の副腎皮質機能不全(症)
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E279	副腎障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E289	卵巣機能障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E299	精巣<睾丸>機能障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E309	思春期障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E319	多腺性機能障害,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E329	胸腺の疾患,詳細不明
その他の内分泌腺障害(E20-E35)	E349	内分泌障害,詳細不明
栄養失調(症)(E40-E46)	E43	詳細不明の重度たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)
栄養失調(症)(E40-E46)	E46	詳細不明のたんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)
その他の栄養欠乏症(E50-E64)	E500-E649	この範囲の「9」となるもの
肥満(症)およびその他の過栄養<過剰摂食>(E65-E68)	E669	肥満(症),詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E709	芳香族アミノ酸代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E712	側鎖<分枝鎖>アミノ酸代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E729	アミノ酸代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E739	乳糖不耐症,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E749	糖質代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E753	スフィンゴリピドーシス,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E756	脂質蓄積障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E763	ムコ多糖(体蓄積)症,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E769	グルコサミノグリカン代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E779	糖たんぱく<蛋白>代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E785	高脂(質)血症,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E789	リポたんぱく<蛋白>代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E799	プリンおよびピリミジン代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E807	ビリルビン代謝障害,詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E839	ミネラル<鉱質>代謝障害,詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
代謝障害(E70-E90)	E849	のう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>、詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E852	遺伝性家族性アミロイドーシス<アミロイド症>、詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E859	アミロイドーシス<アミロイド症>、詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E889	代謝障害、詳細不明
代謝障害(E70-E90)	E899	治療後内分泌および代謝障害、詳細不明
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F009	アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症、詳細不明 (G30.9†)
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F019	血管性認知症、詳細不明
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F03	詳細不明の認知症
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F059	せん妄、詳細不明
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F069	脳の損傷および機能不全ならびに身体疾患による詳細不明の精神障害
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F079	脳の疾患、損傷および機能不全による器質性的人格および行動の障害、詳細不明
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	F09	詳細不明の器質性または症状性精神障害
精神作用物質による精神および行動の障害(F10-F19)	F100-F199	この範囲の「.9」となるもの
統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害(F20-F29)	F209	統合失調症、詳細不明
統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害(F20-F29)	F229	持続性妄想性障害、詳細不明
統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害(F20-F29)	F239	急性一過性精神病性障害、詳細不明
統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害(F20-F29)	F259	統合失調感情障害、詳細不明
統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害(F20-F29)	F29	詳細不明の非器質性精神病
気分(感情)障害(F30-F39)	F300-349	この範囲の「.9」となるもの
気分(感情)障害(F30-F39)	F39	詳細不明の気分[感情]障害
神経性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害(F40-F48)	F400-F489	この範囲の「.9」となるもの
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群(F50-F59)	F500-F55	この範囲の「.9」となるもの
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群(F50-F59)	F59	生理的障害および身体的要因に関連した詳細不明の行動症候群
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F603D	情緒不安定性人格障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F609	人格障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F629	持続的人格変化、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F639	習慣および衝動の障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F649	性同一性障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F659	性嗜好の障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F669	心理的性発達障害、詳細不明
成人の人格および行動の障害(F60-F69)	F69	詳細不明の成人の人格および行動の障害
知的障害<精神遅滞>(F70-F79)	F790-F799	この範囲の全て
心理的発達の障害(F80-F89)	F809	会話および言語の発達障害、詳細不明
心理的発達の障害(F80-F89)	F819	学習能力発達障害、詳細不明
心理的発達の障害(F80-F89)	F849	広汎性発達障害、詳細不明
心理的発達の障害(F80-F89)	F89	詳細不明の心理的発達障害
小児<児童>期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害(F90-F98)	F900-F959	この範囲の「.9」となるもの
小児<児童>期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害(F90-F98)	F989	小児<児童>期および青年期に通常発症する詳細不明の行動および情緒の障害
詳細不明の精神障害(F99)	F99	精神障害、詳細不明
中枢神経系の炎症性疾患(G00-G09)	G000-G049	この範囲の「.9」となるもの
中枢神経系の炎症性疾患(G00-G09)	G062	硬膜外および硬膜下膿瘍、詳細不明
主に中枢神経系を障害する系統萎縮症(G10-G13)	G110-G129	この範囲の「.9」となるもの
錐体外路障害および異常運動(G20-G26)	G20-G259	この範囲の「.9」となるもの
神経系のその他の変性疾患G30-G32)	G300-G319	この範囲の「.9」となるもの
中枢神経系の脱髄疾患(G35-G37)	G35-G379	この範囲の「.9」となるもの
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G406	大発作、詳細不明(小発作を伴うものまたは伴わないもの)
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G407	小発作、詳細不明、大発作を伴わないもの
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G409	てんかん、詳細不明
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G419	てんかん重積(状態)、詳細不明
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G439	片頭痛、詳細不明
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G459	一過性脳虚血発作、詳細不明
挿間性および発作性障害(G40-G47)	G479	睡眠障害、詳細不明
神経、神経根および神経そ<叢>の障害(G50-G59)	G500-G589	この範囲の「.9」となるもの
多発(性)ニューロパチ<シ>およびその他の末梢神経系の障害(G60-G64)	G600-G629	この範囲の「.9」となるもの
神経筋接合部および筋の疾患(G70-G73)	G70-G729	この範囲の「.9」となるもの
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群(G80-G83)	G800-G819	この範囲の「.9」となるもの

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群(G80-G83)	G822	対麻痺, 詳細不明
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群(G80-G83)	G825	四肢麻痺, 詳細不明
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群(G80-G83)	G833	単麻痺, 詳細不明
脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群(G80-G83)	G839	麻痺性症候群, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G909	自律神経系の障害, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G913	外傷後水頭症, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G919	水頭症, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G934	脳症<エンセファロパチ<シ>->, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G939	脳の障害, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G952	脊髄圧迫, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G959	脊髄疾患, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G969	中枢神経系の障害, 詳細不明
神経系のその他の障害(G90-G99)	G979	神経系の処置後障害, 詳細不明
眼瞼, 涙器および眼窩の障害(H00-H06)	H019	眼瞼の炎症, 詳細不明
眼瞼, 涙器および眼窩の障害(H00-H06)	H029	眼瞼の障害, 詳細不明
眼瞼, 涙器および眼窩の障害(H00-H06)	H043	涙道の急性および詳細不明の炎症
眼瞼, 涙器および眼窩の障害(H00-H06)	H049	涙器の障害, 詳細不明
眼瞼, 涙器および眼窩の障害(H00-H06)	H059	眼窩の障害, 詳細不明
結膜の障害(H10-H13)	H103	急性結膜炎, 詳細不明
結膜の障害(H10-H13)	H109	結膜炎, 詳細不明
結膜の障害(H10-H13)	H119	結膜の障害, 詳細不明
強膜, 角膜, 虹彩および毛様体の障害(H15-H22)	H159-H219	この範囲の「.9」となるもの
水晶体の障害(H25-H28)	H250-H279	この範囲の「.9」となるもの
脈絡膜および網膜の障害(H30-H36)	H300-H359	この範囲の「.9」となるもの
緑内障(H40-H42)	H409	緑内障, 詳細不明
硝子体および眼球の障害(H43-H45)	H430-H449	この範囲の「.9」となるもの
視神経および視(覚)路の障害(H46-H48)	H471	乳頭浮腫, 詳細不明
視神経および視(覚)路の障害(H46-H48)	H477	視(覚)路の障害, 詳細不明
眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害(H49-H52)	H499	麻痺性斜視, 詳細不明
眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害(H49-H52)	H504	その他および詳細不明の斜視
眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害(H49-H52)	H509	斜視, 詳細不明
眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害(H49-H52)	H519	両眼運動障害, 詳細不明
眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害(H49-H52)	H527	屈折の障害, 詳細不明
視機能障害および盲<失明>(H53-H54)	H539	視覚障害, 詳細不明
視機能障害および盲<失明>(H53-H54)	H543	詳細不明の視力障害, 両眼
視機能障害および盲<失明>(H53-H54)	H546	詳細不明の視力障害, 片眼
視機能障害および盲<失明>(H53-H54)	H547	詳細不明の視力障害
眼および付属器のその他の障害(H55-H59)	H570-H599	この範囲の「.9」となるもの
外耳疾患(H60-H62)	H600-H619	この範囲の「.9」となるもの
中耳および乳様突起の疾患(H65-H75)	H659	非化膿性中耳炎, 詳細不明
中耳および乳様突起の疾患(H65-H75)	H66	化膿性および詳細不明の中耳炎
中耳および乳様突起の疾患(H65-H75)	H664	化膿性中耳炎, 詳細不明
中耳および乳様突起の疾患(H65-H75)	H669	中耳炎, 詳細不明
中耳および乳様突起の疾患(H65-H75)	H690-H749	この範囲の「.9」となるもの
内耳疾患(H80-H83)	H800-H839	この範囲の「.9」となるもの
耳のその他の障害(H90-H95)	H902	伝音難聴, 詳細不明
耳のその他の障害(H90-H95)	H905	感音難聴, 詳細不明
耳のその他の障害(H90-H95)	H908	混合難聴, 詳細不明
耳のその他の障害(H90-H95)	H910-H959	この範囲の「.9」となるもの
急性リウマチ熱(I00-I02)	I019	急性リウマチ性心疾患, 詳細不明
慢性リウマチ性心疾患(I05-I09)	I050-I099	この範囲の「.9」となるもの
高血圧性疾患(I10-I15)	I130-I159	この範囲の「.9」となるもの
虚血性心疾患(I20-I25)	I209	狭心症, 詳細不明
虚血性心疾患(I20-I25)	I213	急性貫壁性心筋梗塞, 部位不明
虚血性心疾患(I20-I25)	I219	急性心筋梗塞, 詳細不明
虚血性心疾患(I20-I25)	I229	部位不明の再発性心筋梗塞
虚血性心疾患(I20-I25)	I249	急性虚血性心疾患, 詳細不明
虚血性心疾患(I20-I25)	I259	慢性虚血性心疾患, 詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
肺性心疾患および肺循環疾患(126-128)	I260-I289	この範囲の「.9」となるもの
その他の型の心疾患(130-152)	I300-I429	この範囲の「.9」となるもの
その他の型の心疾患(130-152)	I443	その他および詳細不明の房室ブロック
その他の型の心疾患(130-152)	I446	その他および詳細不明の分枝ブロック
その他の型の心疾患(130-152)	I447	左脚ブロック, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I451	その他および詳細不明の右脚ブロック
その他の型の心疾患(130-152)	I459	伝導障害, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I469	心停止, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I479	発作性頻拍(症), 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I494	その他および詳細不明の早期脱分極
その他の型の心疾患(130-152)	I499	不整脈, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I509	心不全, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I514	心筋炎, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I516	心血管疾患, 詳細不明
その他の型の心疾患(130-152)	I518	その他の診断名不明確な心疾患
その他の型の心疾患(130-152)	I519	心疾患, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I607	頭蓋内動脈からのくも膜下出血, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I609	くも膜下出血, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I612	(大脳)半球の脳内出血, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I619	脳内出血, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I629	頭蓋内出血(非外傷性), 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I632	脳実質外動脈の詳細不明の閉塞または狭窄による脳梗塞
脳血管疾患(160-169)	I635	脳動脈の詳細不明の閉塞または狭窄による脳梗塞
脳血管疾患(160-169)	I639	脳梗塞, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I64	脳卒中, 脳出血または脳梗塞と明示されないもの
脳血管疾患(160-169)	I659	詳細不明の脳実質外動脈の閉塞および狭窄
脳血管疾患(160-169)	I669	詳細不明の脳動脈の閉塞および狭窄
脳血管疾患(160-169)	I679	脳血管疾患, 詳細不明
脳血管疾患(160-169)	I694	脳卒中の続発・後遺症, 出血または梗塞と明示されないもの
脳血管疾患(160-169)	I698	その他および詳細不明の脳血管疾患の続発・後遺症
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I709	全身性および詳細不明のアテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I718	部位不明の大動脈瘤, 破裂性
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I719	部位不明の大動脈瘤, 破裂の記載がないもの
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I729	部位不明の動脈瘤
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I739	末梢血管疾患, 詳細不明
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I741	その他および部位不明の大動脈の塞栓症および血栓症
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I744	詳細不明の(四)肢の動脈の塞栓症および血栓症
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I749	詳細不明の動脈の塞栓症および血栓症
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I776	動脈炎, 詳細不明
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I779	動脈および細動脈の障害, 詳細不明
動脈, 細動脈および毛細血管の疾患(170-179)	I789	毛細血管の疾患, 詳細不明
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I803	下肢の静脈炎および血栓(性)静脈炎, 詳細不明
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I809	部位不明の静脈炎および血栓(性)静脈炎
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I829	部位不明の静脈の塞栓症および血栓症
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I847	詳細不明の血栓性痔核
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I848	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I849	合併症を伴わない痔核, 詳細不明
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I879	静脈の障害, 詳細不明
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I889	非特異性リンパ節炎, 詳細不明
静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの(180-189)	I899	リンパ管およびリンパ節の非感染性障害, 詳細不明
循環器系のその他および詳細不明の障害(195-199)	I950-I979	この範囲の「.9」となるもの
循環器系のその他および詳細不明の障害(195-199)	I99	循環器系のその他および詳細不明の障害
急性上気道感染症(J00-J06)	J010-J039	この範囲の「.9」となるもの

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
急性上気道感染症(J00-J06)	J069	急性上気道感染症,詳細不明
インフルエンザおよび肺炎(J10-J18)	J129	ウイルス肺炎,詳細不明
インフルエンザおよび肺炎(J10-J18)	J159	細菌性肺炎,詳細不明
インフルエンザおよび肺炎(J10-J18)	J180-J189	この範囲の全て
その他の急性下気道感染症(J20-J22)	J209	急性気管支炎,詳細不明
その他の急性下気道感染症(J20-J22)	J219	急性細気管支炎,詳細不明
その他の急性下気道感染症(J20-J22)	J22	詳細不明の急性下気道感染症
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J304	アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>,詳細不明
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J329	慢性副鼻腔炎,詳細不明
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J339	鼻ポリープ,詳細不明
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J359	扁桃およびアデノイドの慢性疾患,詳細不明
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J393	上気道過敏反応,部位不明
上気道のその他の疾患(J30-J39)	J399	上気道の疾患,詳細不明
慢性下気道疾患(J40-J47)	J40	気管支炎,急性または慢性と明示されないもの
慢性下気道疾患(J40-J47)	J42	詳細不明の慢性気管支炎
慢性下気道疾患(J40-J47)	J439	肺気腫,詳細不明
慢性下気道疾患(J40-J47)	J441	急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患,詳細不明
慢性下気道疾患(J40-J47)	J449	慢性閉塞性肺疾患,詳細不明
慢性下気道疾患(J40-J47)	J459	喘息,詳細不明
外因因子による肺疾患(J60-J70)	J64	詳細不明のじん<塵>肺(症)
外因因子による肺疾患(J60-J70)	J679	詳細不明の有機粉じん<塵>による過敏性肺臓炎
外因因子による肺疾患(J60-J70)	J689	化学物質,ガス,フュームおよび蒸気による詳細不明の呼吸器病態
外因因子による肺疾患(J60-J70)	J704	薬物誘発性間質性肺障害,詳細不明
外因因子による肺疾患(J60-J70)	J709	詳細不明の外的因子による呼吸器病態
主として間質を障害するその他の呼吸器疾患(J80-J84)	J849	間質性肺疾患,詳細不明
胸膜のその他の疾患(J90-J94)	J939	気胸,詳細不明
胸膜のその他の疾患(J90-J94)	J949	胸膜病態,詳細不明
呼吸器系のその他の疾患(J95-J99)	J950-J989	この範囲の「9」となるもの
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K009	歯の発育障害,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K029	う<齲>蝕,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K039	歯の硬組織の疾患,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K049	歯髄および根尖周囲組織のその他および詳細不明の疾患
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K056	歯周疾患,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K069	歯肉および無歯顎堤の障害,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K074	不正咬合,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K079	歯顎顔面の異常,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K089	歯および歯の支持組織の障害,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K099	口腔部のう<嚢>胞,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K109	顎骨の疾患,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K119	唾液腺疾患,詳細不明
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K137	その他および詳細不明の口腔粘膜の病変
口腔、唾液腺および顎の疾患(K00-K14)	K149	舌疾患,詳細不明
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K229	食道の疾患,詳細不明
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K269	十二指腸潰瘍 急性または慢性の別不明,出血または穿孔を伴わないもの
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K295	慢性胃炎,詳細不明
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K297	胃炎,詳細不明
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K299	胃十二指腸炎,詳細不明
食道、胃および十二指腸の疾患(K20-K31)	K319	胃および十二指腸の疾患,詳細不明
虫垂の疾患(K35-K38)	K37	詳細不明の虫垂炎
虫垂の疾患(K35-K38)	K389	虫垂の疾患,詳細不明
ヘルニア(K40-K46)	K460-K469	この範囲の全て
非感染性腸炎および非感染性大腸炎(K50-K52)	K500-K529	この範囲の「9」となるもの
腸のその他の疾患(K55-K63)	K559	腸の血行障害,詳細不明
腸のその他の疾患(K55-K63)	K566	その他および詳細不明の腸閉塞
腸のその他の疾患(K55-K63)	K567	イレウス,詳細不明
腸のその他の疾患(K55-K63)	K578	腸の憩室性疾患,部位不明,穿孔および膿瘍を伴うもの
腸のその他の疾患(K55-K63)	K579	腸の憩室性疾患,部位不明,穿孔および膿瘍を伴わないもの
腸のその他の疾患(K55-K63)	K599	腸の機能障害,詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
腸のその他の疾患 (K55-K63)	K602	裂肛, 詳細不明
腸のその他の疾患 (K55-K63)	K629	肛門および直腸の疾患, 詳細不明
腸のその他の疾患 (K55-K63)	K639	腸の疾患, 詳細不明
腹膜の疾患 (K65-K67)	K650-K669	この範囲の「.9」となるもの
肝疾患(K70-K77)	K709	アルコール性肝疾患, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K719	中毒性肝疾患, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K729	肝不全, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K739	慢性肝炎, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K745	胆汁性肝硬変, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K746	その他および詳細不明の肝硬変
肝疾患(K70-K77)	K759	炎症性肝疾患, 詳細不明
肝疾患(K70-K77)	K769	肝疾患, 詳細不明
胆のう<嚢>、胆管および膵の障害(K80-K87)	K810-K869	この範囲の「.9」となるもの
消化器系のその他の疾患(K90-K93)	K909	腸性吸収不良(症), 詳細不明
消化器系のその他の疾患(K90-K93)	K919	消化器系の処置後障害, 詳細不明
消化器系のその他の疾患(K90-K93)	K922	胃腸出血, 詳細不明
消化器系のその他の疾患(K90-K93)	K929	消化器系の疾患, 詳細不明
皮膚および皮下組織の感染症(L00-L08)	L029	皮膚膿瘍, せつ<フルンケル>および よう<カルプンケル>, 部位不明
皮膚および皮下組織の感染症(L00-L08)	L039	蜂巣炎<蜂窩織炎>, 詳細不明
皮膚および皮下組織の感染症(L00-L08)	L049	急性リンパ節炎, 部位不明
皮膚および皮下組織の感染症(L00-L08)	L089	皮膚および皮下組織の局所感染症, 詳細不明
水疱症(L10-L14)	L100-L139	この範囲の「.9」となるもの
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L209	アトピー性皮膚炎, 詳細不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L219	脂漏性皮膚炎, 詳細不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L239	アレルギー性接触皮膚炎, 原因不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L249	刺激性接触皮膚炎, 原因不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L250-L259	この範囲の全て
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L279	詳細不明の摂取物質による皮膚炎
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L293	肛門性器そう<?>痒症, 詳細不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L299	そう<?>痒症, 詳細不明
皮膚炎および湿疹(L20-L30)	L309	皮膚炎, 詳細不明
丘疹落せつ<屑><りんせつ><鱗屑>>性障害(L40-L45)	L400-L449	この範囲の「.9」となるもの
じんま<蕁麻疹>および紅斑(L50-L54)	L500-L539	この範囲の「.9」となるもの
皮膚および皮膚組織の放射線(非電離および電離)に関連する障害(L55-L59)	L550-L599	この範囲の「.9」となるもの
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L609	爪の障害, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L639	円形脱毛症, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L649	男性ホルモン性脱毛症, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L659	非瘢痕性脱毛症, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L669	瘢痕性脱毛症, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L679	毛髪の色および毛幹の異常, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L689	多毛症, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L709	ざ瘡<アクネ>, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L719	しゅさ<酒さ>, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L729	皮膚および皮下組織の毛包のう<嚢>胞, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L739	毛包障害, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L743	汗疹, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L749	エクリン汗腺の障害, 詳細不明
皮膚付属器の障害(L60-L75)	L759	アポクリン汗腺の障害, 詳細不明
皮膚および皮下組織のその他の障害(L80-L99)	L810-L989	この範囲の「.9」となるもの
注意: M99\$を除くM分類について、5桁目を必要とする場合、5桁目が「.9」になることはない。		
感染性関節障害 (M00-M03)	M000-M029	この範囲の「.9」となるもの
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M059	血清反応陽性関節リウマチ, 詳細不明
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M069	関節リウマチ, 詳細不明
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M089	若年性関節炎, 詳細不明
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M109	痛風, 詳細不明
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M119	結晶性関節障害, 詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M130	多発性関節炎, 詳細不明
炎症性多発性関節障害 (M05-M14)	M139	関節炎, 詳細不明
関節症 (M15-M19)	M150-M199	この範囲の「.9」となるもの
その他の関節障害 (M20-M25)	M206	趾 < 足ゆび > の後天性変形, 詳細不明
その他の関節障害 (M20-M25)	M219	(四)肢の後天性変形, 詳細不明
その他の関節障害 (M20-M25)	M229	膝蓋骨の障害, 詳細不明
その他の関節障害 (M20-M25)	M239	膝内障, 詳細不明
その他の関節障害 (M20-M25)	M249	関節内障, 詳細不明
その他の関節障害 (M20-M25)	M259	関節障害, 詳細不明
全身性結合組織障害 (M30-M36)	M310-M359	この範囲の「.9」となるもの
変形性脊柱障害 (M40-M43)	M402	その他および詳細不明の(脊柱)後弯(症)
変形性脊柱障害 (M40-M43)	M405	(脊柱)前弯(症), 詳細不明
変形性脊柱障害 (M40-M43)	M419	(脊柱)側弯(症), 詳細不明
変形性脊柱障害 (M40-M43)	M429	脊椎骨軟骨症 < 骨端症 >, 詳細不明
変形性脊柱障害 (M40-M43)	M439	変形性脊柱障害, 詳細不明
脊椎障害 (M45-M49)	M464	椎間板炎, 詳細不明
脊椎障害 (M45-M49)	M469	炎症性脊椎障害, 詳細不明
脊椎障害 (M45-M49)	M479	脊椎症, 詳細不明
脊椎障害 (M45-M49)	M489	脊椎障害, 詳細不明
その他の脊柱障害 (M50-M54)	M500-M549	この範囲の「.9」となるもの
筋障害 (M60-M63)	M600-M629	この範囲の「.9」となるもの
滑膜および腱の障害 (M65-M68)	M659	滑膜炎および腱鞘炎, 詳細不明
滑膜および腱の障害 (M65-M68)	M665	詳細不明の腱の特発性断裂
滑膜および腱の障害 (M65-M68)	M679	滑膜および腱の障害, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M709	使用, 使い過ぎおよび圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M719	滑液包障害, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M729	線維芽細胞性障害, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M759	肩の傷害 < 損傷 >, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M769	下肢の腱(靭帯)付着部症, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M779	腱(靭帯)付着部症, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M790	リウマチ, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M792	神経痛および神経炎, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M793	皮下脂肪組織炎, 詳細不明
その他の軟部組織障害 (M70-M79)	M799	軟部組織障害, 詳細不明
骨の密度および構造の障害 (M80-M85)	M800-M859	この範囲の「.9」となるもの
その他の骨障害 (M86-M90)	M860-M899	この範囲の「.9」となるもの
軟骨障害 (M91-M94)	M910-M949	この範囲の「.9」となるもの
筋骨格系および結合組織のその他の障害 (M95-M99)	M950-M999	この範囲の「.9」となるもの
糸球体疾患(N00-N08)	N009	急性腎炎症候群 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N019	急速進行性腎炎症候群 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N029	反復性および持続性血尿 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N039	慢性腎炎症候群 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N049	ネフローゼ症候群 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N050-N059	この範囲の全て
糸球体疾患(N00-N08)	N069	明示された形態学的病変を伴う単独たんぱく < 蛋白 > 尿 詳細不明
糸球体疾患(N00-N08)	N079	遺伝性腎症 < ネフロパシー >, 他に分類されないもの 詳細不明
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N119	慢性尿細管間質性腎炎, 詳細不明
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N12	尿細管間質性腎炎, 急性または慢性と明示されないもの
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N133	その他および詳細不明の水腎症
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N139	閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患, 詳細不明
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N142	詳細不明の薬物, 薬剤または生物学的製剤により誘発された腎症 < ネフロパシー >
腎尿細管間質性疾患 (N10-N16)	N159	腎尿細管間質性疾患, 詳細不明
腎不全 (N17-N19)	N179	急性腎不全, 詳細不明
腎不全 (N17-N19)	N189	慢性腎不全, 詳細不明
腎不全 (N17-N19)	N19	詳細不明の腎不全
尿路結石症 (N20-N23)	N209	尿路結石, 詳細不明
尿路結石症 (N20-N23)	N219	下部尿路結石, 詳細不明
尿路結石症 (N20-N23)	N23	詳細不明の腎仙痛

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
腎および尿管のその他の障害 (N25-N29)	N259	腎尿細管機能障害から生じた障害, 詳細不明
腎および尿管のその他の障害 (N25-N29)	N26	詳細不明の萎縮腎
腎および尿管のその他の障害 (N25-N29)	N279	矮小腎, 患側不明
腎および尿管のその他の障害 (N25-N29)	N289	腎および尿管の障害, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N309	膀胱炎, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N319	神経因性膀胱 (機能障害), 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N329	膀胱障害, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N343	尿道症候群, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N359	尿道狭窄, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N369	尿道の障害, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N390	尿路感染症, 部位不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N391	持続性たんぱく < 蛋白 > 尿, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N392	起立性たんぱく < 蛋白 > 尿, 詳細不明
尿路系のその他の疾患 (N30-N39)	N399	尿路系の障害, 詳細不明
男性性器の疾患 (N40-N51)	N419	前立腺の炎症性疾患, 詳細不明
男性性器の疾患 (N40-N51)	N429	前立腺の障害, 詳細不明
男性性器の疾患 (N40-N51)	N433	精巣 < 睾丸 > 水腫, 詳細不明
男性性器の疾患 (N40-N51)	N489	陰茎の障害, 詳細不明
男性性器の疾患 (N40-N51)	N499	部位不明の男性生殖器の炎症性障害
男性性器の疾患 (N40-N51)	N509	男性生殖器の障害, 詳細不明
乳房の障害 (N60-N64)	N609	良性乳房異形成 (症), 詳細不明
乳房の障害 (N60-N64)	N63	乳房の詳細不明の塊 < lump >
乳房の障害 (N60-N64)	N649	乳房の障害, 詳細不明
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N709	卵管炎および卵巣炎, 詳細不明
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N719	子宮の炎症性疾患, 詳細不明
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N732	詳細不明の子宮傍(結合)組織炎および骨盤蜂巣炎 < 蜂窩織炎 >
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N735	女性骨盤腹膜炎, 詳細不明
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N739	女性骨盤炎症性疾患, 詳細不明
女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)	N759	バルトリン < Bartholin > 腺の疾患, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N809	子宮内膜症, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N814	子宮腫脹, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N819	女性性器脱, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N829	女性性器瘻, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N832	その他および詳細不明の卵巣のう < 嚢 > 胞
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N839	卵巣, 卵管および子宮広間膜の非炎症性障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N849	女性性器のポリープ, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N859	子宮の非炎症性障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N879	子宮頸 (部) の異形成, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N889	子宮頸 (部) の非炎症性障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N893	膣異形成, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N899	膣の非炎症性障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N903	外陰異形成, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N909	外陰および会陰の非炎症性障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N912	無月経, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N915	希発月経, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N926	月経不順, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N939	子宮および膣の異常出血, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N946	月経困難症, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N949	女性生殖器および月経周期に関連する詳細不明の病態
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N959	閉経期および閉経周辺期障害, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N979	女性不妊症, 詳細不明
女性生殖器の非炎症性障害 (N80-N98)	N989	人工授精に関連する合併症, 詳細不明
尿路性器系のその他の障害 (N99)	N999	腎尿路生殖器系の処置後障害, 詳細不明
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O009	子宮外妊娠, 詳細不明
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O019	胞状奇胎, 詳細不明
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O029	受胎の異常生成物, 詳細不明
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O033	自然流産 不全流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O035	自然流産 完全流産または詳細不明の流産, 生殖器および骨盤内感染症を合併するもの

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O036	自然流産 完全流産または詳細不明の流産, 遅延出血または多量出血を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O037	自然流産 完全流産または詳細不明の流産, 塞栓症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O038	自然流産 完全流産または詳細不明の流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O039	自然流産 完全流産または詳細不明の流産, 合併症を伴わないもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O043	医学的人工流産 不全流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O045	医学的人工流産 完全流産または詳細不明の流産, 生殖器および骨盤内感染症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O046	医学的人工流産 完全流産または詳細不明の流産, 遅延出血または多量出血を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O047	医学的人工流産 完全流産または詳細不明の流産, 塞栓症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O048	医学的人工流産 完全流産または詳細不明の流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O049	医学的人工流産 完全流産または詳細不明の流産, 合併症を伴わないもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O053	その他の流産 不全流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O055	その他の流産 完全流産または詳細不明の流産, 生殖器および骨盤内感染症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O056	その他の流産 完全流産または詳細不明の流産, 遅延出血または多量出血を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O057	その他の流産 完全流産または詳細不明の流産, 塞栓症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O058	その他の流産 完全流産または詳細不明の流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O059	その他の流産 完全流産または詳細不明の流産, 合併症を伴わないもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O060-O069	この範囲の全て
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O073	不成功に終わった医学的人工流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O075	その他および詳細不明の不成功に終わった人工流産, 性器および骨盤内感染症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O076	その他および詳細不明の不成功に終わった人工流産, 遅延出血または多量出血を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O077	その他および詳細不明の不成功に終わった人工流産, 塞栓症を合併するもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O078	その他および詳細不明の不成功に終わった人工流産, その他および詳細不明の合併症を伴うもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O079	その他および詳細不明の不成功に終わった人工流産, 合併症を伴わないもの
流産に終わった妊娠 (O00-O08)	O089	流産, 子宮外妊娠および胎状奇胎妊娠に続発する合併症, 詳細不明
妊娠, 分娩および産じょく < 褥 > における浮腫, たんぱく < 蛋白 > および高血圧性障害 (O10-O16)	O109	妊娠, 分娩および産じょく < 褥 > に合併する詳細不明の既存の高血圧 (症)
妊娠, 分娩および産じょく < 褥 > における浮腫, たんぱく < 蛋白 > および高血圧性障害 (O10-O16)	O149	子かん < 癩 > 前症, 詳細不明
妊娠, 分娩および産じょく < 褥 > における浮腫, たんぱく < 蛋白 > および高血圧性障害 (O10-O16)	O159	子かん < 癩 >, 発生時期不明
妊娠, 分娩および産じょく < 褥 > における浮腫, たんぱく < 蛋白 > および高血圧性障害 (O10-O16)	O16	詳細不明の母体の高血圧 (症)
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O209	妊娠早期の出血, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O219	妊娠嘔吐, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O229	妊娠中の静脈合併症, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O234	妊娠中の詳細不明の尿路感染症
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O239	妊娠中のその他および詳細不明の腎尿路性器感染症
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O243	既存の糖尿病, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O249	妊娠中の糖尿病, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O269	妊娠に関連する病態, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O289	母体の分娩前スクリーニングにおける異常所見, 詳細不明
主として妊娠に関連するその他の母体障害 (O20-O29)	O299	妊娠中の麻酔合併症, 詳細不明
胎児および羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題 (O30-O48)	O300-O479	この範囲の「9」となるもの
分娩の合併症 (O60-O75)	O619	分娩誘発の不成功, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O629	娩出力の異常, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O639	遷延分娩, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O649	胎位異常および胎向異常による分娩停止, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O654	胎児骨盤不均衡による分娩停止, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O659	母体の骨盤異常による分娩停止, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O664	試験分娩の不成功, 詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
分娩の合併症 (O60-O75)	O665	吸引分娩および鉗子分娩の不成功, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O669	分娩停止, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O679	分娩時出血, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O689	胎児ストレスを合併する分娩, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O699	臍帯合併症を合併する分娩, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O709	分娩における会陰裂傷 <laceration>, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O719	産科的外傷, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O749	分娩における麻酔合併症, 詳細不明
分娩の合併症 (O60-O75)	O756	自然破水または詳細不明の破水後の遷延分娩
分娩の合併症 (O60-O75)	O759	分娩の合併症, 詳細不明
分娩 (O80-O84)	O809	単胎自然分娩, 詳細不明
分娩 (O80-O84)	O813	その他および詳細不明の鉗子分娩
分娩 (O80-O84)	O829	帝王切開による分娩, 詳細不明
分娩 (O80-O84)	O839	介助単胎分娩, 詳細不明
分娩 (O80-O84)	O849	多胎分娩, 詳細不明
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O864	分娩に続発する原因不明の発熱
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O879	産じょく <褥> における静脈合併症, 詳細不明
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O899	産じょく <褥> における麻酔合併症, 詳細不明
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O909	産じょく <褥> の合併症, 詳細不明
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O922	分娩に関連するその他および詳細不明の乳房障害
主として産褥に関連する問題 (O85-O92)	O927	その他および詳細不明の乳汁分泌障害
その他の産科的病態, 他に分類されないもの (O94-O99)	O95	原因不明の産科的死亡
その他の産科的病態, 他に分類されないもの (O94-O99)	O989	妊娠, 分娩および産じょく <褥> に合併する詳細不明の母体の感染症および寄生虫症
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P009	詳細不明の母体の病態により影響を受けた胎児および新生児
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P019	母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児および新生児, 詳細不明
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P022	その他および詳細不明の胎盤の形態および機能の異常により影響を受けた胎児および新生児
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P026	臍帯のその他および詳細不明の病態により影響を受けた胎児および新生児
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P029	卵膜の異常により影響を受けた胎児および新生児, 詳細不明
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P039	分娩合併症により影響を受けた胎児および新生児, 詳細不明
母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 (P00-P04)	P049	母体の有害な影響を受けた胎児および新生児, 詳細不明
妊娠期間および胎児発育に関連する障害 (P05-P08)	P059	胎児の発育遅延 <成長遅滞>, 詳細不明
出産外傷 (P10-P15)	P109	出産損傷による詳細不明の頭蓋内裂傷 <laceration> および出血
出産外傷 (P10-P15)	P112	出産損傷による詳細不明の脳傷害
出産外傷 (P10-P15)	P119	中枢神経系の出産損傷, 詳細不明
出産外傷 (P10-P15)	P129	頭皮の出産損傷, 詳細不明
出産外傷 (P10-P15)	P139	骨格の出産損傷, 詳細不明
出産外傷 (P10-P15)	P149	末梢神経系の出産損傷, 詳細不明
出産外傷 (P10-P15)	P159	出産損傷, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P209	子宮内低酸素症, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P219	出生時仮死, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P229	新生児の呼吸窮 <促> 迫, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P239	先天性肺炎, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P249	新生児吸引症候群, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P269	周産期に発生した詳細不明の肺出血
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P279	周産期に発生した詳細不明の慢性呼吸器疾患
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P281	その他および詳細不明の新生児無気肺
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P289	新生児の呼吸器病態, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 (P20-P29)	P299	周産期に発生した心血管障害, 詳細不明
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P359	先天性ウイルス疾患, 詳細不明
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P361	その他および詳細不明のレンサ球菌による新生児の敗血症
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P363	その他および詳細不明のブドウ球菌による新生児の敗血症
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P369	新生児の細菌性敗血症, 詳細不明
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P379	先天性感染症または寄生虫症, 詳細不明
周産期に特異的な感染症 (P35-P39)	P399	周産期に特異的な感染症, 詳細不明

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P509	胎児失血, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P519	新生児の臍出血, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P523	胎児および新生児の詳細不明の脳室内 (非外傷性) 出血
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P529	胎児および新生児の頭蓋内 (非外傷性) 出血, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P549	新生児出血, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P559	胎児および新生児の溶血性疾患, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P569	その他および詳細不明の溶血性疾患による胎児水腫
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P579	核黄疸, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P589	多量の溶血による新生児黄疸, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P592	その他および詳細不明の肝細胞傷害による新生児黄疸
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P599	新生児黄疸, 詳細不明
胎児および新生児の出血性障害および血液障害 (P50-P61)	P619	周産期の血液障害, 詳細不明
胎児および新生児に特異的な一過性の内分泌障害および代謝障害 (P70-P74)	P700-P749	この範囲の「9」となるもの
胎児および新生児の消化器系障害 (P75-P78)	P760-P789	この範囲の「9」となるもの
胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態 (P80-P83)	P809	新生児低体温, 詳細不明
胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態 (P80-P83)	P819	新生児の体温調節機能障害, 詳細不明
胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態 (P80-P83)	P833	胎児および新生児に特異的なその他および詳細不明の浮腫
胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態 (P80-P83)	P839	胎児および新生児に特異的な外皮の病態, 詳細不明
周産期に発生したその他の障害 (P90-P96)	P919	新生児の脳の機能障害, 詳細不明
周産期に発生したその他の障害 (P90-P96)	P929	新生児の哺乳上の問題, 詳細不明
周産期に発生したその他の障害 (P90-P96)	P949	新生児の筋緊張障害, 詳細不明
周産期に発生したその他の障害 (P90-P96)	P95	原因不明の胎児死亡
周産期に発生したその他の障害 (P90-P96)	P969	周産期に発生した病態, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q019	脳瘤, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q039	先天性水頭症, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q049	脳の先天奇形, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q054	詳細不明の二分脊椎 < 脊椎披 < 破 > 裂 >, 水頭症を伴うもの
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q059	二分脊椎 < 脊椎披 < 破 > 裂 >, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q069	脊髄の先天奇形, 詳細不明
神経系の先天奇形 (Q00-Q07)	Q079	神経系の先天奇形, 詳細不明
眼, 耳, 顔面および頸部の先天奇形 (Q10-Q18)	Q120-Q189	この範囲の「9」となるもの
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q209	心臓の房室および結合部の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q219	心 (臓) 中隔の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q229	三尖弁の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q239	大動脈弁および僧帽弁の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q249	心臓の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q259	大型動脈の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q264	肺静脈還流 < 結合 > 異常 (症), 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q269	大型静脈の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q279	末梢血管系の先天奇形, 詳細不明
循環器系の先天奇形 (Q20-Q28)	Q289	循環器系の先天奇形, 詳細不明
呼吸器系の先天奇形 (Q30-Q34)	Q300-Q349	この範囲の「9」となるもの
唇裂および口蓋裂 (Q35-Q37)	Q359	詳細不明の口蓋裂
唇裂および口蓋裂 (Q35-Q37)	Q378	詳細不明の口蓋裂, 両側性唇裂を伴うもの
唇裂および口蓋裂 (Q35-Q37)	Q379	詳細不明の口蓋裂, 片側性唇裂を伴うもの
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q399	食道の先天奇形, 詳細不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q403	胃の先天奇形, 詳細不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q409	上部消化管の先天奇形, 詳細不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q419	小腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q419A	小腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 欠損
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q419B	小腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 閉鎖
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q419C	小腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 狭窄
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q429	大腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q429A	大腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 欠損
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q429B	大腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 閉鎖
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q429C	大腸の先天 (性) 欠損, 閉鎖および狭窄, 部位不明 狭窄

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q439	腸の先天奇形, 詳細不明
消化器系のその他の先天奇形 (Q38-Q45)	Q459	消化器系の先天奇形, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q519	子宮および子宮頸(部)の先天奇形, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q529	女性性器の先天奇形, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q539	停留精巣 < 睾丸 >, 患側不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q549	尿道下裂, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q559	男性生殖器の先天奇形, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q563	仮性半陰陽, 詳細不明
性器の先天奇形 (Q50-Q56)	Q564	性不確定, 詳細不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q602	腎無発生, 患側不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q605	腎低形成 < 形成不全 >, 患側不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q613	多発性のう<囊>胞腎, 病型不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q619	のう<囊> 胞性腎疾患, 詳細不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q639	腎の先天奇形, 詳細不明
尿路系の先天奇形 (Q60-Q64)	Q649	尿路系の先天奇形, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q652	先天性股関節脱臼 < 先天股脱 >, 患側不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q655	先天性股関節垂脱臼, 患側不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q659	股関節の先天(性)変形, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q669	足の先天(性)変形, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q685	脚の長管骨の先天(性)弯曲, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q699	多指 < 趾 > (症), 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q709	合指 < 趾 > (症), 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q719	上肢の減形成, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q729	下肢の減形成, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q730-Q738	この範囲の全て
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q749	(四)肢の詳細不明の先天奇形
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q759	頭蓋および顔面骨の先天奇形, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q769	骨性胸郭の先天奇形, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q779	骨軟骨異形成 < 形成異常 > (症), 長管骨および脊椎の成長障害を伴うもの, 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q789	骨軟骨異形成 < 形成異常 > (症), 詳細不明
筋骨格系の先天奇形および変形 (Q65-Q79)	Q799	筋骨格系の先天奇形, 詳細不明
その他の先天奇形 (Q80-Q89)	Q800-Q899	この範囲の「9」となるもの
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q909	ダウン < Down > 症候群, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q913	エドワーズ < Edwards > 症候群, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q917	パトー < Patau > 症候群, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q929	常染色体のトリソミーおよび部分トリソミー, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q939	常染色体欠失, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q959	均衡型再配列およびマーカー (染色体), 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q969	ターナー < Turner > 症候群, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q979	性染色体異常, 女性表現型, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q984	クラインフェルター < Klinefelter > 症候群, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q989	性染色体異常, 男性表現型, 詳細不明
染色体異常、他に分類されないもの (Q90-Q99)	Q999	染色体異常, 詳細不明
R分類については、全てにおいて他に分類出来ないか再検討を要する。		
頭部損傷 (S00-S09)	S009	頭部の表在損傷, 部位不明
頭部損傷 (S00-S09)	S019	頭部の開放創, 部位不明
頭部損傷 (S00-S09)	S029	頭蓋骨および顔面骨の骨折, 部位不明
頭部損傷 (S00-S09)	S0290	頭蓋骨および顔面骨の骨折, 部位不明 閉鎖性
頭部損傷 (S00-S09)	S0291	頭蓋骨および顔面骨の骨折, 部位不明 開放性
頭部損傷 (S00-S09)	S033	頭部のその他および部位不明の脱臼
頭部損傷 (S00-S09)	S035	頭部のその他および部位不明の関節および靭帯の捻挫およびストレイン
頭部損傷 (S00-S09)	S049	詳細不明の脳神経損傷
頭部損傷 (S00-S09)	S059	眼球および眼窩の損傷, 詳細不明
頭部損傷 (S00-S09)	S069	頭蓋内損傷, 詳細不明
頭部損傷 (S00-S09)	S0690	頭蓋内損傷, 詳細不明 頭蓋内に達する開放創を伴わないもの
頭部損傷 (S00-S09)	S0691	頭蓋内損傷, 詳細不明 頭蓋内に達する開放創を伴うもの

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
頭部損傷 (S00-S09)	S079	頭部の挫滅損傷, 部位不明
頭部損傷 (S00-S09)	S089	頭部の部位不明の外傷性切断
頭部損傷 (S00-S09)	S099	頭部の詳細不明の損傷
頸部損傷 (S10-S19)	S101	咽喉部 < のど > のその他および詳細不明の表在損傷
頸部損傷 (S10-S19)	S109	頸部の表在損傷, 部位不明
頸部損傷 (S10-S19)	S119	頸部の開放創, 部位不明
頸部損傷 (S10-S19)	S129	頸部の骨折, 部位不明
頸部損傷 (S10-S19)	S1290	頸部の骨折, 部位不明 閉鎖性
頸部損傷 (S10-S19)	S1291	頸部の骨折, 部位不明 開放性
頸部損傷 (S10-S19)	S132	頸部のその他および部位不明の脱臼
頸部損傷 (S10-S19)	S136	頸部のその他および部位不明の関節および靭帯の捻挫およびストレイン
頸部損傷 (S10-S19)	S141	頸髄のその他および詳細不明の損傷
頸部損傷 (S10-S19)	S146	頸部のその他および詳細不明の神経損傷
頸部損傷 (S10-S19)	S159	頸部の詳細不明の血管損傷
頸部損傷 (S10-S19)	S179	頸部の挫滅損傷, 部位不明
頸部損傷 (S10-S19)	S199	頸部の詳細不明の損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S201	乳房のその他および詳細不明の表在損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S208	胸部 < 郭 > のその他および部位不明の表在損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S219	胸部 < 郭 > の開放創, 部位不明
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S229	骨性胸郭の骨折, 部位不明
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2290	骨性胸郭の骨折, 部位不明 閉鎖性
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2291	骨性胸郭の骨折, 部位不明 開放性
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S232	胸部 < 郭 > のその他および部位不明の脱臼
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S235	胸部 < 郭 > のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S241	胸髄のその他および詳細不明の損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S246	胸部 < 郭 > の詳細不明の神経損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S259	胸部 < 郭 > の詳細不明の血管損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S269	心臓損傷, 詳細不明
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2690	心臓損傷, 詳細不明 胸腔に達する開放創を伴わないもの
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2691	心臓損傷, 詳細不明 胸腔に達する開放創を伴うもの
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S279	詳細不明の胸腔内臓器の損傷
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2790	詳細不明の胸腔内臓器の損傷 胸腔に達する開放創を伴わないもの
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S2791	詳細不明の胸腔内臓器の損傷 胸腔に達する開放創を伴うもの
胸部 (郭) 損傷 (S20-S29)	S299	胸部 < 郭 > の詳細不明の損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S309	腹部、下背部および骨盤部の表在損傷, 部位不明
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S315	その他および詳細不明の外性器の開放創
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S318	腹部のその他および部位不明の開放創
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S328	腰椎および骨盤のその他および部位不明の骨折
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3280	腰椎および骨盤のその他および部位不明の骨折 閉鎖性
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3281	腰椎および骨盤のその他および部位不明の骨折 開放性
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S333	腰椎および骨盤のその他および部位不明の脱臼
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S337	腰椎および骨盤のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S348	腹部、下背部および骨盤部のその他および詳細不明の神経損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S359	腹部、下背部および骨盤部の詳細不明の血管損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S369	詳細不明の腹腔内臓器の損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3690	詳細不明の腹腔内臓器の損傷 腹腔に達する開放創を伴わないもの
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3691	詳細不明の腹腔内臓器の損傷 腹腔に達する開放創を伴うもの
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S379	詳細不明の骨盤臓器の損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3790	詳細不明の骨盤臓器の損傷 骨盤腔に達する開放創を伴わないもの
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S3791	詳細不明の骨盤臓器の損傷 骨盤腔に達する開放創を伴うもの
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S381	腹部、下背部および骨盤部のその他および部位不明の挫滅損傷
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S383	腹部、下背部および骨盤部のその他および部位不明の外傷性切断
腰部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷 (S30-S39)	S399	腹部、下背部および骨盤部の詳細不明の損傷
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S409	肩および上腕の表在損傷, 詳細不明
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S418	肩甲 < 上肢 > 帯のその他および部位不明の開放創
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S429	肩甲 < 上肢 > 帯の骨折, 部位不明
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S4290	肩甲 < 上肢 > 帯の骨折, 部位不明 閉鎖性
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S4291	肩甲 < 上肢 > 帯の骨折, 部位不明 開放性
肩および上腕の損傷 (S40-S49)	S433	肩甲 < 上肢 > 帯のその他および部位不明の脱臼

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S437	肩甲<上肢>帯のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S449	肩および上腕の詳細不明の神経損傷
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S459	肩および上腕の詳細不明の血管損傷
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S469	肩および上腕の詳細不明の筋および腱の損傷
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S489	肩および上腕の外傷性切断, 部位不明
肩および上腕の損傷(S40-S49)	S499	肩および上腕の詳細不明の損傷
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S501	前腕のその他および部位不明の挫傷
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S509	前腕の表在損傷, 詳細不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S519	前腕の開放創, 部位不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S529	前腕の骨折, 部位不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S5290	前腕の骨折, 部位不明 閉鎖性
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S5291	前腕の骨折, 部位不明 開放性
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S531	肘の脱臼, 詳細不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S549	前腕の詳細不明の神経損傷
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S559	前腕の詳細不明の血管損傷
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S568	前腕のその他および詳細不明の筋および腱の損傷
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S579	前腕の挫滅損傷, 部位不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S589	前腕の外傷性切断, 部位不明
肘および前腕の損傷(S50-S59)	S599	前腕の詳細不明の損傷
手首および手の損傷(S60-S69)	S609	手首および手の表在損傷, 詳細不明
手首および手の損傷(S60-S69)	S619	手首および手の開放創, 部位不明
手首および手の損傷(S60-S69)	S628	手首および手のその他および部位不明の骨折
手首および手の損傷(S60-S69)	S6280	手首および手のその他および部位不明の骨折 閉鎖性
手首および手の損傷(S60-S69)	S6281	手首および手のその他および部位不明の骨折 開放性
手首および手の損傷(S60-S69)	S637	手のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
手首および手の損傷(S60-S69)	S649	手首および手の詳細不明の神経損傷
手首および手の損傷(S60-S69)	S659	手首および手の詳細不明の血管損傷
手首および手の損傷(S60-S69)	S669	手首および手の詳細不明の筋および腱の損傷
手首および手の損傷(S60-S69)	S678	手首および手のその他および部位不明の挫滅損傷
手首および手の損傷(S60-S69)	S689	手首および手の外傷性切断, 部位不明
手首および手の損傷(S60-S69)	S699	手首および手の詳細不明の損傷
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S709	股関節部および大腿の表在損傷, 詳細不明
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S718	骨盤<下肢>帯のその他および部位不明の開放創
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S729	大腿骨骨折, 部位不明
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S7290	大腿骨骨折, 部位不明 閉鎖性
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S7291	大腿骨骨折, 部位不明 開放性
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S749	股関節部および大腿の詳細不明の神経損傷
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S759	股関節部および大腿の詳細不明の血管損傷
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S764	大腿のその他および詳細不明の筋および腱の損傷
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S789	股関節部および大腿の外傷性切断, 部位不明
股関節部および大腿の損傷(S70-S79)	S799	股関節部および大腿の詳細不明の損傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S801	下腿のその他および部位不明の挫傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S809	下腿の表在損傷, 詳細不明
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S819	下腿の開放創, 部位不明
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S829	下腿の骨折, 部位不明
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S8290	下腿の骨折, 部位不明 閉鎖性
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S8291	下腿の骨折, 部位不明 開放性
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S836	膝のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S849	下腿の詳細不明の神経損傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S859	下腿の詳細不明の血管損傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S869	下腿の詳細不明の筋および腱の損傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S878	下腿のその他および部位不明の挫滅損傷
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S889	下腿の外傷性切断, 部位不明
膝および下腿の損傷(S80-S89)	S899	下腿の詳細不明の損傷
足首および足の損傷(S90-S99)	S903	足のその他および部位不明の挫傷
足首および足の損傷(S90-S99)	S909	足首および足の表在損傷, 詳細不明
足首および足の損傷(S90-S99)	S929	足の骨折, 詳細不明
足首および足の損傷(S90-S99)	S9290	足の骨折, 詳細不明 閉鎖性
足首および足の損傷(S90-S99)	S9291	足の骨折, 詳細不明 開放性

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
足首および足の損傷(S90-S99)	S933	足のその他および部位不明の脱臼
足首および足の損傷(S90-S99)	S936	足のその他および部位不明の捻挫およびストレイン
足首および足の損傷(S90-S99)	S949	足首および足の詳細不明の神経損傷
足首および足の損傷(S90-S99)	S959	足首および足の詳細不明の血管損傷
足首および足の損傷(S90-S99)	S969	足首および足の詳細不明の筋および腱の損傷
足首および足の損傷(S90-S99)	S984	足の外傷性切断, 部位不明
足首および足の損傷(S90-S99)	S999	足首および足の詳細不明の損傷
多部位の損傷(T00-T07)	T009	多発性表在損傷, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T019	多発性開放創, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T029	多発骨折, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T0290	多発骨折, 詳細不明 閉鎖性
多部位の損傷(T00-T07)	T0291	多発骨折, 詳細不明 開放性
多部位の損傷(T00-T07)	T039	多発性の脱臼, 捻挫およびストレイン, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T049	多発性挫滅損傷, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T059	多発性外傷性切断, 詳細不明
多部位の損傷(T00-T07)	T07	詳細不明の多発性損傷
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T08-0	脊椎骨折, 部位不明 閉鎖性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T08-1	脊椎骨折, 部位不明 開放性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T090-T099	この範囲の全て
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T10-0	上肢の骨折, 部位不明 閉鎖性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T10-1	上肢の骨折, 部位不明 開放性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T110-T119	この範囲の全て
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T12-0	下肢の骨折, 部位不明 閉鎖性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T12-1	下肢の骨折, 部位不明 開放性
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T130-T139	この範囲の全て
部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷(T08-T14)	T140-T149	この範囲の全て
自然開口部からの異物進入の作用(T15-T19)	T150-T199	この範囲の「9」となるもの
熱傷および腐食(T20-T32)	T200	頭部および頸部の程度不明の熱傷
熱傷および腐食(T20-T32)	T204	頭部および頸部の程度不明の腐食
熱傷および腐食(T20-T32)	T210	体幹の程度不明の熱傷
熱傷および腐食(T20-T32)	T214	体幹の程度不明の腐食
熱傷および腐食(T20-T32)	T220	肩および上肢の程度不明の熱傷, 手首および手を除く
熱傷および腐食(T20-T32)	T224	肩および上肢の程度不明の腐食, 手首および手を除く
熱傷および腐食(T20-T32)	T230	手首および手の程度不明の熱傷
熱傷および腐食(T20-T32)	T234	手首および手の程度不明の腐食
熱傷および腐食(T20-T32)	T240	股関節部および下肢の程度不明の熱傷, 足首および足を除く
熱傷および腐食(T20-T32)	T244	股関節部および下肢の程度不明の腐食, 足首および足を除く
熱傷および腐食(T20-T32)	T250	足首および足の程度不明の熱傷
熱傷および腐食(T20-T32)	T254	足首および足の程度不明の腐食
熱傷および腐食(T20-T32)	T264	眼および付属器の熱傷, 部位不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T269	眼および付属器の腐食, 部位不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T273	気道の熱傷, 部位不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T277	気道の腐食, 部位不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T284	その他および詳細不明の内臓の熱傷
熱傷および腐食(T20-T32)	T289	その他および詳細不明の内臓の腐食
熱傷および腐食(T20-T32)	T290	多部位の熱傷, 程度不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T294	多部位の腐食, 程度不明
熱傷および腐食(T20-T32)	T300-T307	この範囲の全て
凍傷(T33-T35)	T339	その他および部位不明の表在性凍傷
凍傷(T33-T35)	T349	その他および部位不明の組織 < 壊 > 死を伴う凍傷
凍傷(T33-T35)	T352	頭部および頸部の詳細不明の凍傷
凍傷(T33-T35)	T353	胸部 < 郭 >, 腹部, 下背部および骨盤部の詳細不明の凍傷
凍傷(T33-T35)	T354	上肢の詳細不明の凍傷

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
凍傷(T33-T35)	T355	下肢の詳細不明の凍傷
凍傷(T33-T35)	T356	多部位の詳細不明の凍傷
凍傷(T33-T35)	T357	詳細不明の凍傷, 部位不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T369	全身性抗生物質による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T379	全身性抗感染薬および抗寄生虫薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T388	その他および詳細不明のホルモン類およびその合成代替薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T389	その他および詳細不明のホルモン拮抗薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T399	非オピオイド系鎮痛薬, 解熱薬および抗リウマチ薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T406	その他および詳細不明の麻薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T409	その他および詳細不明の精神変容薬[幻覚発現薬]による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T412	その他および詳細不明の全身麻酔薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T414	麻酔薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T427	抗てんかん薬および鎮静・催眠薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T432	その他および詳細不明の抗うつ薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T435	その他および詳細不明の抗精神病薬および神経抑制薬による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T439	向精神薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T449	主として自律神経系に作用するその他および詳細不明の薬物による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T459	主として全身および血液に作用する薬物による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T469	主として心血管系に作用するその他および詳細不明の薬物による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T479	主として消化器系に作用する薬物による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T482	主として筋肉に作用するその他および詳細不明の薬物による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T487	主として呼吸器系に作用するその他および詳細不明の薬物による中毒
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T499	局所用薬による中毒, 詳細不明
薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒(T36-T50)	T509	その他および詳細不明の薬物, 薬剤および生物学的製剤による中毒
薬用を主としない物質の毒作用(T51-T65)	T510-T659	この範囲の「9」となるもの
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T66	放射線の作用, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T675	日射病, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T679	熱および光線の作用, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T699	低温の作用, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T702	高所のその他および詳細不明の作用
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T709	気圧および水圧の作用, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T739	欠乏・消耗の作用, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T749	虐待症候群, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T782	アナフィラキシーショック, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T784	アレルギー, 詳細不明
外因のその他および詳細不明の作用(T66-T78)	T789	有害作用, 詳細不明
外傷の早期合併症(T79)	T799	外傷の詳細不明の早期合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T809	輸液, 輸血および治療用注射に続発する詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T819	処置の詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T829	心臓および血管のプロステーシス, 挿入物および移植片の詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T839	尿路性器プロステーシス, 挿入物および移植片の詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T849	体内整形外科的プロステーシス, 挿入物および移植片の詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T859	体内プロステーシス, 挿入物および移植片の詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T869	詳細不明の移植臓器および組織の不全および拒絶反応
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T876	切断端のその他および詳細不明の合併症
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T887	薬物および薬剤の詳細不明の有害作用
外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの(T80-T88)	T889	外科的および内科的ケアの合併症, 詳細不明
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T909	頭部の詳細不明の損傷の続発・後遺症
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T919	頸部および体幹の詳細不明の損傷の続発・後遺症
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T929	上肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症

中分類名称等	ICDコード	留意すべきICD分類名称
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T939	下肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T941	損傷の続発・後遺症, 部位の明示されないもの
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T959	詳細不明の熱傷, 腐食および凍傷の続発・後遺症
損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	T981	外因のその他および詳細不明の作用の続発・後遺症
原因不明の新たな疾患の暫定分類(U00-U49)	U049	重症急性呼吸器症候群[SARS], 詳細不明
抗生物質に耐性の細菌性病原体(U80-U89)	U899	詳細不明の抗生物質耐性病原体